

各 位

上場会社名 加 賀 電 子 株 式 会 社
 コード番号 8 1 5 4 東 証 第 一 部
 本社所在地 東京都文京区本郷2丁目2番9号
 代表者の 取締役社長 塚 本 勲
 役職氏名
 問合せ先 常務取締役 下 山 和 一 郎
 管理本部長
 TEL 03-4455-3111

平成 17 年 3 月期中間決算業績の差異について

[] 業績の差異について

平成 16 年 9 月中間期(平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日)の業績予想につきましては平成 16 年 5 月 12 日の決算発表時、および平成 16 年 8 月 16 日の第 1 四半期発表時に公表をしておりますが、実績との差異について、下表のとおり説明いたします。

1. 単体業績(平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日)

	単 位	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想 (A)	百万円	73,500	1,500	900
当 中 間 期 実 績 (B)	百万円	83,834	2,387	1,457
増 減 額 (B) - (A)	百万円	10,334	887	557
増 減 率	%	14.1	59.1	61.9
前 年 同 期 実 績	百万円	65,667	1,950	733

2. 連結業績(平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 9 月 30 日)

	単 位	売 上 高	経 常 利 益	中 間 純 利 益
前 回 予 想 (A)	百万円	104,000	3,000	2,100
当 中 間 期 実 績 (B)	百万円	112,481	3,748	2,404
増 減 額 (B) - (A)	百万円	8,481	748	304
増 減 率	%	8.2	24.9	14.5
前 年 同 期 実 績	百万円	91,421	3,052	1,721

[] 差異の内訳

1. 単体業績について

当中間期の売上高は、DVDレコーダー、デジタルカメラ、薄型テレビに代表されるデジタル家電機器の需要が増加するなか、それら関連商品の拡販に努めてまいりました。その結果、売上高は83,834百万円と前回予想より10,334百万円増加（前回予想比14.1%増加）しました。その主な要因は、期後半より在庫調整が予想されておりましたデジタル家電・パソコン関連機器向けメモリー、携帯電話向け音源ICなどの半導体の売上が落ち込まず好調裡に推移したことと、下期に予定していた液晶パネルを使った表示ユニットの受注が上期に前倒し納入となったことによるものであります。

また、経常利益、中間純利益につきましては、売上高の増加に加え経費削減効果もあり、それぞれ2,387百万円（前回予想比59.1%増加）および1,457百万円（前回予想比61.9%増加）となりました。

2. 連結業績について

当中間期の連結売上高は、国内・外におけるグループ会社の総合力を活かした営業を展開し、顧客への拡販活動に努めてまいりましたが、子会社間との売上消去もあり、8,481百万円（前回予想比8.2%増加）の増加にとどまり、112,481百万円となりました。

また、経常利益、中間純利益につきましては、単体と同様の理由により、それぞれ3,748百万円（前回予想比24.9%増加）および2,404百万円（前回予想比14.5%増加）となりました。

[] 通期の業績予想

1. 単体業績（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	単 位	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	百万円	147,000	3,800	2,200
今回発表予想 (B)	百万円	163,000	4,250	2,550
増 減 額 (B) - (A)	百万円	16,000	450	350
増 減 率	%	10.9	11.8	15.9
前年同期実績	百万円	137,683	3,149	1,304

2. 連結業績（平成16年4月1日～平成17年3月31日）

	単 位	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	百万円	212,000	7,100	4,500
今回発表予想 (B)	百万円	220,000	7,250	4,650
増 減 額 (B) - (A)	百万円	8,000	150	150
増 減 率	%	3.8	2.1	3.3
前年同期実績	百万円	189,904	5,348	4,129

以 上